



# 羅針盤

2013年度 第8号  
都立豊多摩高等学校  
進路図書部  
2013.9. 4



2学期がスタートしました！みなさん元気で充実した夏休みが過ごせましたか？まさか小学生みたいに「まだ宿題が終わらない」なんて言っている人はいないでしょうね？

9月は豊多摩生が一番忙しい月です。あらためて行事予定表を見てください。まったく平常どおりの授業が行われる日は11日しかありません！ですから、忙しい忙しいと言ってバタバタしているとあっという間に一月が経ってしまいます。授業の予習や復習もついついおろそかになりがちです。



そこで大切なことは何か？いつも以上に自分で時間を管理する意識を持つことです。自分独自の手帳やカレンダーを活用して、1週間の生活を設計しましょう。授業の進度が遅くなる分、むしろ先へ先へと予習しておきましょう。3年生は今まで以上に隙間の時間の活用の仕方を工夫しましょう。もちろん行事は行事で精一杯活動しましょう！1年生は豊多摩精神をしっかりと上級生から学び、2年生は学校の中心として活躍し、3年生は最高の思い出を作り、それぞれ頑張って今後の高校生活への弾みをつけてください。



さて、3年生にとってはよいよ受験に向けての具体的な作業が始まるのもこの9月です。上でも述べたように毎日の生活が不規則になりがちなので、くれぐれもスケジュール管理を注意してください。7月の説明会でも話しましたが、受験に関するさまざまな手続きにおいて、「忘れました」「うっかりしていました」は決して通用しません！

とりあえず目前の重要な日程だけ再確認しましょう。



センター試験 志願票提出締め切り	9月19日(木)
指定校推薦 第1回応募締め切り	9月10日(火) 16:00
指定校推薦 第2回応募締め切り	9月24日(火) 16:00
人数制限あり公募推薦第1回応募締め切り	9月20日(金)



3年生には大学入試センター試験の受験案内が配布されました。出願まで1ヶ月、試験本番まで4ヶ月余りです。あせらず一步一步進めていきましょう。まずは出願票の下書き作りです。簡単な作業のようですが、どこかに書き落としやマークつけ忘れがあるものです。「たったこれだけのことで」と思うような些細なことで涙を流さなければならない受験生が毎年いるのは事実なのです。ぜひとも慎重の上に慎重を重ねて、丁寧に作業してください。

くどいようですが、センター試験に限らず受験全般において、出願→受験→発表→手続 という流れの中で最も大事なことは「期限を守る」ということです。受験において「もう一日待ってください」は絶対に通用しません。これだけは本当に心しておいてください。なお、大学入試センターのホームページには、受験に関する注意事項や過去3年間の問題など役に立つ情報がたくさん載っています。1, 2年生もリスニングに挑戦して見るなどして活用しましょう。



上に書いた大学入試センターのホームページに、「ここがポイント 平成26年度大学入試センター試験」という文書が発表されています。主要な部分のみ抜粋しますので、1, 2年生も将来の参考に読んでおいてください。

### ◎受験教科事前登録制について

#### Point1

出願時に志願票で次の事項を登録します。

- ① 受験する教科名
- ② 地理歴史，公民と理科は受験する科目数
- ③ 別冊子試験問題の配付希望（数学②，外国語のみ）

★ 志願票の記入が終わったら、必ずコピーをとっておいてください。Point2 の登録内容の確認が必要となります。

#### Point2

確認はがきが届いたら、Point1 の①～③の内容が正しく登録されているか確認します。

#### Point3

試験当日は……

- ・登録していない教科は受験できません！
- ・登録した地理歴史，公民と理科の受験科目数は変更できません！

### ◎実施方法について — 地理歴史，公民，理科の受験に当たっての注意点

2科目受験登録者は、試験当日に1科目のみを受験することはできません！

「2科目受験する」と登録した場合、試験当日に、1科目のみを受験する（前半又は後半の1科目だけを受験する）ことはできません。同様に、「1科目受験する」と登録した場合は、試験当日に2科目を受験することはできません。

「地理歴史，公民」の問題冊子は、パッケージ化されたものが配付されます！

登録した受験科目数（1又は2科目）にかかわらず、全ての受験者にパッケージ化された「地理歴史と公民の2冊」が配付されます。試験当日は、登録した受験科目数にしたがって、地理歴史，公民を合わせた10科目の中から解答科目を選択することができます。

第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は休憩時間ではありません！

2科目を受験する場合の試験時間は130分です。第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は答案回収等に必要時間であり休憩時間ではありません。トイレ等の一時退室はできません。

以上